

南部地区歯科医師会 presents

## 寺子屋講演会

### 緊急時にどう対処？

“インレーを誤飲させて  
しまった！”

医 × 歯  
連携

皆さん、日々の診療いかがお過ごしでしょうか？ リーマーやインレーといった細かいものをお口の中で取り扱う歯科の日常診療で、誤飲・誤嚥またはそれに関連したヒヤリ・ハッと事例に遭遇した経験のある先生も少なからずいらっしゃると思います。

今回、医科一歯科連携の講演会の第一回目として、内視鏡を専門とする内科の先生を演者にお招きし、誤飲させた場合の対処を中心とした講演会を企画しました。日々の診療の中で起こり得る事態を未然に防ぐ、また起こってしまった場合に冷静に対処するための患者さんへの指導について考えて頂きたいと思います。また、消化器の専門家としての立場から摂食・嚥下に関するお話もしていただく予定です。会員／未入会者・ドクター／スタッフを問わず、医療関係者の皆様方のご来場をお待ちしております。

対象者：県内の医療関係者

※南部地区医師会会員の先生方は生涯研修ICカードをお持ちください。

日時：平成 29 年 6 月 22 日（木） PM20:00～21:45  
場所：沖縄県口腔保健医療センター 2F 大研修室  
（南風原町字新川 218-1）

演題：  
誤飲と誤嚥

～消化器内視鏡医療の歴史的変遷と内視鏡医に出来ること～

・・・・・・・・山城惟欣  
医療法人八重瀬会 同仁病院 内科部長  
（内科・消化器科・内視鏡センター長）